

一般飲食店における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	20～21	客席の食器をお盆に乗せ、両手に持ち洗い場に運ぶ途中、通路足元に置いてあったラップの箱（高さ40cm×横40cm×幅30cm）につまずき、前方に右手が下になった状態で転倒し、コンクリートの床に右肘部を強打し、自分の体重がかかり骨折した。	66～29	10
1	9～10	飲食店の準備時間中、納品で空いた段ボールを店外へ出そうとしていたところ、入口扉前に敷いてあるマットに乗った際にマットが滑り、バランスを崩して転倒してしまった。転倒した際に右足首を捻って強打し、痛みがでた。	26	—
1	14～15	営業終了後、洗浄機の清掃をするため、棚の上にあるエンボス手袋を取ろうとした際、滑って転倒し、立ち上がれなくなってしまった。	46	—
1	12～13	厨房内洗い場付近で、ダスターの消毒をする為、移動中に足元を滑らせ、バランスを崩し付近のシンクに激突し倒れこみ、右手親指付け根と右肋骨を骨折した。	38	10～29
1	18～19	店舗入口にてお客様をご案内後、靴を靴箱へ入れて戻ろうとした際、お客様の方へ意識がいきってしまい足元をよく見ていなかった為、石段と床の間に誤って足を入れてしまい転倒した。	58	—
1	10～11	店内で掃除をした後、ゴミ回収車が来たため、慌て外に出ようとして、足を滑らせ転倒して、お尻を打った。	35	1～9
1	20～21	被災者は事業場の敷地内にて、店内業務にあたっていたところ、お帰りになるお客様の忘れ物を発見したため、急いで届けようと敷地内のエスカレーターを上がり、横の扉を開け通ったところ、その先の段差（5～10cm）に気付かず躓き転倒し、	24	—

		顔・腰・左膝を強打し負傷した。		
1	12～ 13	食堂厨房内において食堂営業中に窓口で配膳を行っていた。食材を補充しようと、冷蔵庫から材料を取り出し、盛り付けコンベアの上で開封した材料を入れた容器を持って窓口に戻ろうとした際、床の上に汁をこぼしてしまい、汁がこぼれたグレーチングの上で滑って転倒、後頭部を強打した。	45	100 ～ 299
1	18～ 19	客席からベルが鳴り、慌ててバックから移動しようとした際に、バランスを崩したため左手を壁に付いた所、左手薬指を反るような形で突き指し、第二関節骨折を負った。	51	10 ～ 29
1	8～9	調理場で惣菜をパック詰めし、詰め終わった物を後の箱に詰めようとして振り返った時、滑って転んだ。	74	—
1	17～ 18	使用人通路にて、帰宅時の通行中に照明の電気コードに足をとられ転倒し、コンクリートの角で左半身（肩・腰・太もも）強打した。	74	10 ～ 29
1	10～ 11	ホール清掃時に、物を移動させようとした時に滑ってしまい、うしろに転倒して、右ひざを打撲し、尻の仙骨を折ってしまった。	56	—
1	2～3	店舗内ウォークイン冷蔵庫前の仕込み場付近において、洗ったジョッキをしまおうとしていたときに、なだらかな下り坂の一番上部分の金具が付いており、そこに足を置いたところ滑ってしまい、持っていたジョッキケースごと転倒し、割れた破片で右手小指・薬指の間・腕に刺さり受傷した。	68	10 ～ 29
1	14～ 15	地下調理場にて洗い終わった器をかごに入れ両手で持ち調理場横の棚に片付けに行ったところ、廊下横すみに片付けるために置いてあったコンテナにつまづき転倒した。（コンテナの上には片付けようとしてあった器を入れたかごが置いてあった。）割れた器で手を切り、倒れた際右膝を強打し負傷してしまった。	71	100 ～ 299
1	18～ 19	オートバイで他の店舗に資材を借りに行った帰り、駐車場から出た所で自転車を避けようとして、ブレーキをかけたらず側に転び、右手首にケガをした。	65	—
1	15～ 16	店の駐輪場で自転車に乗るために歩いていた時に、誤ってつまづいて転び、手をついた際に右手首を骨折した。	57	1～ 9

1	15~ 16	厨房にて就労中、トイレに行こうとして2F従業員用トイレ入口でトイレ用サンダルに履きかえ、歩み出したところ足を滑らせて転倒し、左足つけ根をひねるとともに、ドア下枠（石タイル製）の角に左膝をぶつけ受傷した。	72	10 ~ 29
2	21~22	店の玄関口で店先の看板の位置を直している時、約2.5cmの段差上段に左足小指側だけ乗せてしまい、体重を左足小指一点にかけてしまった結果、骨折した。	59	—
2	8~9	河川工事の現場内にて、場内歩行中、石塊の上へのり（右足）、足をひねり転倒し、右くるぶし脱臼骨折となった。	55	30 ~ 49
2	23~24	飲食店焼肉店を営業中、足元が滑りそのまま転倒した。その時左足より「バキッ」と音がしたと言う事で翌日病院にて診断してもらった。左足関節靭帯損傷。	23	10 ~ 29
2	21~22	調理場にて、アラカルト料理の調理（甘えびと金時芋と五郎島金時の搔き揚げ）中、幅の狭い行動通路にて、他の調理人と接触し、右膝を調理台に強打し転倒した。その際20分程後に、コンロにておでん鍋（一斗鍋）を持ち運搬しようとするが、出来なかった。	62	1~ 9
2	13~14	勤務先厨房にて、帰宅する折、厨房の床で右足が滑り転倒した。右手首を骨折した。	55	—
2	20~21	店舗内ドリンク提供場の床が濡れていたため足を滑らせてしまい転倒した。転倒した際に肘と顔を床に強打し受傷したものである。	62	100 ~ 299
2	5~6	店舗内フロアでテーブル等の片付けをしていた際、床に落ちていたおしぼりのビニール製外袋に気付かず踏みつけ、足を滑らせ前向きに転倒し、両膝を床で強打し負傷した。	63	—
2	19~20	夜、店の通用口から外に出た時に躓いて負傷した。	37	30 ~ 49
		店内でカウンターの掃除をする際、椅子を下げている時に足元に置いてあったゴミ		10

2	22~23	箱に足を引っ掛けて体勢を崩し、カウンターの後ろにあるテーブルに背中右側を強打し転倒した。	45	~ 29
2	11~12	電話対応中の際に、必要書類を書棚に取りに行き、自席に戻ろうとした時、転倒した。転倒のきっかけとなったのは床面に置いてあったゴミ袋に足を取られたため。左足の膝頭を打った。	67	10 ~ 29
3	22~23	冷蔵庫の入口で足が滑り転倒した。	67	30 ~ 49
3	1~2	店舗の厨房にてフライヤーの片付け作業中、フライヤーの清掃が終わり、別の場所に移しておいた油を元に戻そうとし、油缶を胸の高さまで持ち上げたところ、足を滑らせて持っていた油缶とともに転倒し、高温の油を被り重度の火傷を負った。	22	10 ~ 29
3	16~17	店内にて、仕込み作業中、調理場になかった軽量スプーンをフロアの方に取に行こうとした時、調理場とフロアとの段差で誤って床ですべってしまい、尻もちをついた。そのとき一緒に左手もついたので、その衝撃で左手首の骨にヒビが入ってしまった	57	10 ~ 29
3	13~14	店舗のキッチンからホールへ出ようとしたところ、通路に製氷機から落ちた氷が溶けたと思われる水があり、気づかずにその上を歩いた際に左足のかかとから滑って、右足の太ももを強打した。	65	1~ 9
3	13~14	店内サラダバー前のダイニングにて、中間バッシングを行い、ステーションに戻る際、両手がふさがり足元が見えにくくなっている状態で、お客様がこぼしたドレッシングで床が滑りやすく、足を滑らせ転倒し、首・左指・左肘・腰・左下腿を受傷した。	40	30 ~ 49
3	12~13	そば処にて食事の準備中、厨房入口の床にて滑り左足を捻り転倒し、足首を2ヶ所骨折した。	57	50 ~ 99
3	20~21	食器を下げ急いでテーブルの拭き上げに戻る途中、のれんで前が見えず、棚のコーナーに左足ひざ上5cmの部分をつづけた。	45	10 ~

				29
3	21~22	店舗営業終了時、ごみを右手に持って建物の裏側にあるごみ庫に運んでいた。その途中にある階段の手前のコンクリートの段差につまずき前のめりに転倒した。その際、前方にある自転車を避けようとして顔を左に向けた結果、壁に付属している木の板の側面の辺の角に額が当たり負傷した。	47	10 ~ 29
3	9~10	厨房内にて移動中に転倒し、右手を床に強打し、骨折した。	44	50 ~ 99
3	11~12	レストラン店舗外を清掃中、フェンスにあるごみを取ろうと70cmぐらいのコンクリートの段に乗り、ゴミを取って飛び降り、着地した時に骨折した。	64	30 ~ 49
3	22~23	当社キッチン内で、閉店後、掃除をしようと床に洗剤をまきブラシでこすろうとした際、足が洗剤で滑り転倒し、左側第9肋骨を骨折した。	52	10 ~ 29
3	13~14	厨房にて昼営業後の片付け作業中に、麺コーナーを通ろうとして滑って転倒し、右腰~右足部分を強打した。麺コーナーは茹で麺機からの水の飛びはね、スープの飛びはねが必ずあるので滑りやすく、本人含め全従業員に注意喚起をしていたが油断してしまったものと思われる。また、当日は油分の多いラーメン提供であったため、特に滑りやすい状況であった。	56	10 ~ 29
3	22~23	レストラン店舗出入口にて、帰宅時に雨が降っており、サンダルが滑って転倒した際に右手をついて、手首を骨折した。	54	30 ~ 49
3	23~24	キッチンから出る時、段があるところで転んで、段で腹部を打った。	61	10 ~ 29
3	19~20	食事休憩から戻る途中、食器ののったお盆を持っていた為下が見えず、通路の段差に躓いて倒れた。	69	10 ~

				29
3	22~23	当日夜の売り上げを入金し、店に戻ろうとした時に出入り口階段で転倒し、左手をついた。そのとき手首を痛め、前のめりになった為、あごと唇を打ち出血した。	69	100 ~ 299
3	11~12	店舗にて、生ゴミ庫のクリーン時に必要だった為、水の入ったバケツを持って歩いていた際、バケツからこぼれ出た水で自らの足を滑らせ、手首から転倒し、右手首と左膝を負傷した。	70	10 ~ 29
3	11~12	玄関入口脇にある短いスロープにおいて、散水ホースを撒く作業中、素材が石で水に濡れて滑り易くなっていたために足を滑らせ転倒し、肘と肩を強打し骨折した。	64	1~ 9
3	22~23	レストラン店舗内キッチンにて、ホットの注文が入って急いでおり、シャリの入ったBOXを載せた台車に右足をぶつけ、甲を骨折した。	19	30 ~ 49
4	19~ 20	トレーにグラスをいっぱい載せて客席とフロアの間ウエイトレスステーションに入るとき、ウエイトレスステーション入口の階段（3段）につまずき転倒した。その際、割れたグラスの破片が指に当たり、右手中指第2関節付近を切傷した。	36	30 ~ 49
4	4~5	店内にて券売機の締め作業中にふらつき倒れ、右手を床につき、右手首を痛めた。	31	10 ~ 29
4	17~ 18	店に出勤時、入口玄関のドアを開け店内に入る際、雨が降った後で靴が濡れていたが足拭きマットで靴をしっかりと拭けなかった為、床で足を滑らし転倒し、右膝を負傷した。	37	10 ~ 29
4	20~ 21	店舗調理場において排水溝蓋の上で調理作業中、足を滑らせてしまい転倒しヘルニアとなった。	34	30 ~ 49
4	16~ 17	店内キッチンのフライヤー上部のダクトフード清掃を踏み台に乗って行っていた。清掃後に踏み台から降りる際に足を滑らせ、床に腰を強打し、首下背骨を圧迫骨折した。	48	30 ~ 49

4	0～1	被災労働者が勤務終了後、従業員臨時駐車場へ向かうためにサービスエリア裏駐車場出入口付近を歩いていた所、深夜で外灯も無く暗かったためいつもと違う慣れない臨時駐車場まで行く必要があり、道路脇の水路に気がつかず右足から落ち、右足首甲を骨折した。	45	50 ～ 99
5	20～ 21	ホールの接客作業中、店内の段差に躓き転倒し、左手に持っていたグラスが手の中で割れ、その破片によって手のひら内を負傷した。	20	100 ～ 299
5	10～ 11	女子トイレ前通路で清掃後通路に出た時に躓いて転倒し、男子トイレ前の石垣（装飾品）の石に左肩を強打し複雑骨折した。	61	10 ～ 29
5	10～ 11	事業所内、お店の玄関の横において、玄関前の清掃作業を行っていた際、玄関前の水まきを終えて室内に戻ろうとした時、濡れた地面で足が滑ってしまい転倒し、柱の土台のコンクリートに体、背中をぶつけてしまい負傷した。	35	10 ～ 29
5	19～ 20	会社の指示により、店舗に応援に行き、休憩に入るため店内から事務所に移動する際、事務所入口前の通路にて床が少し濡れていたため誤って足を滑らせ転倒し、左膝を捻り負傷した。様子を見ながら勤務を続けていたが、痛みが増した。	62	10 ～ 29
5	9～ 10	厨房の食洗機異常で、排水が排水路へ行かず足元を流れている状態で朝仕込みをしていた時、食洗機から足元に流れていた排水に足をとられ転倒した。その際、目の前のシンク縁に胸から落ち、肋骨を強打した。	48	10 ～ 29
5	10～ 11	茶碗蒸しを作るために器を持って、バックヤードに行く時に段差に躓いて転倒した。その際、左脇腹を保温庫の角にぶつけてしまった。	63	30 ～ 49
5	16～ 17	店内入口自動ドア付近にて窓拭き作業中に誤って足を滑らせてしまい左足を捻ってしまった。	36	30 ～ 49
5	20～ 21	3階で接客していた時、担当していたお客様の会計に関する店内の電話が鳴ったので、受話器を取りに行くため踏み出したところ、履物が引っ掛かりバランスを崩し	70	10 ～

		て倒れた。手を着く間が無くそのまま倒れ、左膝、顔面、腕などを強打した。		29
5	9～ 10	調理場内通路において、食材の入った袋を持って歩いて移動中、通路の曲がり角に置いてあった段ボール箱に、右足つま先が引っ掛かり、足元に段差がありバランスを崩して転倒し、ガスレンジに頭部をぶつけ、頭部、左肘、左膝を負傷した。転倒した際、通路の隅に置いてあった廃油が入った缶を倒し、両足に廃油をかぶり、右足が炎症を起こし化膿した。	58	30 ～ 49
5	16～ 17	調理場で洗い終えた、食器をお盆にのせ棚に収納するため移動中に、食材等が入っていた地面に置いていた発泡スチロールに気が付かず、それに蹴躓き、前方に膝からコンクリートに打ちつけてしまう。	68	1～ 9
5	15～ 16	事業場内の機械室において、1日3回実施する浴槽塩素検査を午後実施した。検査終了後、一度機械室を退室したが、メーターの見間違いが気になり再度機械室へ入室し、再検査終了後に機械室を退室しようとした際、機械室内の水溜りに足を滑らせ転倒し、右足首をコンクリートで強打して3ヶ所を骨折した。	63	10 ～ 29
5	20～ 21	店舗入口ドア前にて、お客様にウエイトの商品をお渡しする時に入口前の段差（5cm程）に引っ掛かり、体勢を崩して転倒した際に右手を地面についた。	82	30 ～ 49
6	23～ 24	洗い場に洗い物を持って行く時に、洗い場床の排水溝に右足を入れてしまった。	50	30 ～ 49
6	9～ 10	鮪レーンへの出入りの際、箱に手をついて入ろうとしたが、手が滑り箱から手が離れ、捻った状態で床についてしまい、右手小指関節を脱臼したものである。	64	10 ～ 29
6	23～ 24	調理場から接客の為、ホール側に移動しようとした時、不注意で、調理場とホールの間にある段差に足を滑らせ後方に転倒した。その際、体を支えようと手をついた為、右手首を骨折してしまった。	49	10 ～ 29
6	12～ 13	レジに入る際、段差を踏み外した。段差がある事は知っていたが、なぜ踏み外したか不明である。段差部分をより目立つ様にする事を検討する。	42	10 ～

				29
6	1~2	レストラン店舗内フロアにてクローズ作業時に、業者によるワックス掛けを行っていた為、足を滑らせ転倒し、背骨を骨折した。	71	30 ~ 49
6	9~ 10	出勤時に、雨上がりの状態で食堂入口が濡れていて、滑って転倒した。その時に手をついてしまい、右手首を骨折した。	55	30 ~ 49
6	16~ 17	店内キッチンにて食器を補充している時、排水溝の蓋で滑って転倒し、臀部を強打した。大丈夫と思い様子を見たが、痛みがひどくなり翌日に受診したところ、尾てい骨骨折との診断を受けた。	58	30 ~ 49
6	12~ 13	店内シンク前のプレパレーションで、プラッター（皿）5、6枚を持ち、D/Wからキッチンにサプライする途中、洗い物などで床が濡れていたため足を滑らせ、前かがみに倒れ、その際にプラッターが割れ、右手人差し指・左手小指を受傷した。	34	30 ~ 49
6	12~ 13	ホールから厨房内へ使用された食器を戻し、ホールに戻る途中で足を滑らせた。その時、目の前の流し台に手をかけたところ、少し鋭利な部分だったため、右手の指の付け根辺りを負傷した。	44	10 ~ 29
6	9~ 10	傾斜盤（溝加工をする機械）で、階段の段板の蹴込み溝加工中、刃物の抵抗で材料が跳ね返り、左手を小指外転筋不全断裂、皮膚挫滅創した。	63	10 ~ 29
6	16~ 17	当社にて、ハンバーグの具材を収納する際、加工場を通り冷蔵庫に向かう途中、濡れた床に足をとられバランスを崩し、具材の入ったボールを持ったままひっくり返り、尾てい骨から落ち、背中・両肩（肩甲骨）を床に強打し挫傷したものである。	60	30 ~ 49
6	12~ 13	店舗1階の厨房内にて、客席と厨房の間のカウンターに調理済みの料理を並べてホールに出す準備をする作業中、足元に敷いてある滑り止めマットに足をとられ転倒し、尻もちをつき、右手をついた。当日、マットの固定が少しあまくなっていた。	66	10 ~ 29
6	13~	食器を片付ける際に前方に倒れ、顔を食器で切った。また、胸を打ち肋骨にひび	74	1~

	14	が入った。フロアマットの浮き上がりで躓いたものと思われる。		9
6	7~8	店内製氷機付近にて、フライヤー付近に移動中、雨天で床が濡れていたため足を滑らせ転倒し、右手を着き受傷した。	57	50 ~ 99
6	15~ 16	新店舗へ荷物を運んでいる時、10m位先の赤いパイロンを避けようとして足を滑らせ、左足を穴に入れて裂傷し、右足をアスファルトの上で強打し負傷した。（右膝にひび）	56	30 ~ 49
7	22~23	キッチンで清掃作業中、側溝の格子が外れている事に気がつかず、足を躓かせ転倒し、作業台に顔をぶつけた。	46	30 ~ 49
7	12~13	厨房内にて洗い場からチャーハン皿を運ぶ際にラックに躓き転倒。皿が割れ両手の平を切った。	58	10 ~ 29
7	14~15	フロアのコールドテーブル前のマット付近で入店登録を済ませ、返却パントリーの食器を片づけようとしたところ、コールドテーブル前に設置してあるマット近辺の床が濡れており滑って転倒した。	52	10 ~ 29
7	17~18	食堂から厨房に入る際、床が濡れていて滑って転倒、右手を床につき痛めた。	67	1~ 9
7	19~20	中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台とトラクターの連結部分）よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	67	50 ~ 99
7	9~10	厨房内にて仕込み作業中、足元にある排水溝の蓋に右足を乗せた際に、蓋がずれていたため、足を取られてバランスを崩し、左足で踏ん張った際に、左足膝軟骨をいため内出血した。	46	10 ~ 29
7	20~21	店内の客室（ホール）と調理場間の通路で、被災労働者が調理場側に歩いている時に、その通路にある冷蔵庫の前でかがんで作業をしていた他のスタッフの足に被	56	50 ~

		災労働者の足が引っかかり転倒し脚と指を強打して左足大腿骨脛を骨折した。		99
7	18~19	厨房で夕方の洗浄準備中に洗浄室出入口付近にあった大型扇風機に足を引っかけて転倒。その際、隣の配膳車に頭をぶつけて額を切り、6針縫った。	66	10 ~ 29
7	10~11	開店準備中、店舗の玄関口に敷いてあるマットにつまずき転倒した。転倒した際左手をついてしまい、左手首を骨折した。	65	1~ 9
7	13~14	店にて、食器棚にあったガラスボールにホテルペンが当たり、ガラスボールが床に落ち、その破片が跳ね返り左手中指基部に当たって切れた。その後、絆創膏を貼ろうとした時、プレハブ冷凍庫横の通路で失神して転倒し、左側頭部を打ちつけ負傷したも。（医師の所見：熱中症と傷口を見たことによる自律神経失神とのこと。）	37	10 ~ 29
7	19~20	鍋場で作業中に床で足が滑り、鍋を左手に持ったまま左半身を強打して転倒し肘から出血し一時的に左手が上がらなくなり病院へ行った。	47	10 ~ 29
7	19~20	キッチンにて足がもつれてしまい、転倒した。	63	30 ~ 49
7	16~17	店舗厨房内シンク付近で、倉庫に資材を取りに行く途中に、水にぬれた床において、足を滑らせて床に尻をつき臀部を打って受傷した。	49	50 ~ 99
7	20~21	店内キッチンで業務中、洗い場付近の排水溝の上で足を滑らせ転び、近くにあったゴミ箱の角に脇腹を強くぶつけた。	56	30 ~ 49
7	20~21	客席フロアを歩行中、進行方向とは違うお客様から呼ばれたため、呼ばれた方向に方向転換して向かおうとしたときに、床の絨毯に履き物（草履）を取られた。よろけて近くのサイドテーブル（棚）に手を置いたが、手を置いた場所にプラスチック製の伝票挿しが置いてあり、その伝票挿しが滑ってそのまま転倒し、膝を強打し	54	30 ~ 49

		た。		
7	19～ 20	店舗厨房内で棚卸作業中、他のスタッフが使ったあと、床に倒したままになっていたデッキブラシに躓いた。その際、手に卵を持っていたため、右肩から床に倒れ込み、右肩を骨折した。	58	1～ 9
7	22～ 23	店舗厨房にて、厨房用具を洗浄中に、溝のグレーチングが開いていたため、溝に右足がはまりバランスを崩し、前に転倒して右足、右手に捻挫を負った。	61	50 ～ 99
7	23～ 24	店舗内のトイレからホールへの通路にて、清掃作業を終え、掃除機を片付けるため、掃除機を抱えて移動していたとき、トイレと通路の段差に躓いて転倒し、左膝を打った。	58	1～ 9
7	11～ 12	店舗バックドアの入り口で、休憩から戻ったとき、バックドアに付いているスロープで、入り口にいる人をよけたときに、スロープを踏み外して足を捻り、左第五中足骨を受傷した。	55	30 ～ 49
7	21～ 22	就業中、返却シンク滑掃のため、厨房から食堂へ移動していたとき、ステンレスで覆った段差に足を乗せて転倒しそうになり、踏ん張ったが勢いで2.1m離れたテーブル前で倒れ、イスの背もたれ上部に左上腕部を強打し、骨折した。	70	10 ～ 29
7	13～ 14	ガス台横の盛り付け台にて作業中、横移動したときに、盛り付け台の下にあったガスの配管に躓いて横に転倒し、大腿骨を骨折した。	68	1～ 9
7	11～ 12	店内厨房から座敷に熱いお茶（ヤカン）を運ぶ際、20cm位の段差に足が引っかかり、大きく転倒し、お茶を右手にかぶり火傷をした。その際に膝を強く打ち、右膝を負傷し、歩行困難となった。	65	1～ 9
7	10～ 11	厨房でスープを作っているときに、足を滑らせて転倒した。その際、両手に調味料や計量皿を持っていたため、手をつくことができず、右膝をついた。	58	30 ～ 49
7	18～ 19	敷地内にあるプレハブ冷凍庫から食材を取り出し、退出する際に転倒した。その際、コンクリートに右足を強打し、痛みが激しいため受診した結果、右寛骨臼骨折と診断され、全治2ヶ月の治療が必要となった。勝手口のドア扉を固定するために	36	30 ～ 49

		置いていたブロックに、足を引っかけて転倒したものである。		
7	11～ 12	裏の出入口より入った際、足元が水と油で濡れていたために滑り、流し台の足に当たって骨折した。	70	10 ～ 29
9	22～ 23	上記日時、閉店間近洗い場作業中、洗い終わった食器を棚にしまい戻ろうと振り返った時、床掃除のため濡れた床に洗剤が撒かれていたのに気が付かず、滑り仰向けに転倒した。その際咄嗟に体を支えようと左手をだし棚に強打した。大した事ないと様子を見ていたが、痛みと共に腫れがひどくなった。	64	10 ～ 29
9	16～ 17	レストランに入る時、つまずき右足首をひねり、滑って転んで、右すねの骨とひざの横の骨が2カ所骨折した。	32	1～ 9
9	13～ 14	厨房に於いて洗った食器を片づけ作業中、タイルの床面が水で濡れていたため足をすべらせて、食器洗浄機の角で胸を打ち、左の肋骨を1本骨折した。	36	1～ 9
9	12～ 13	キッチンにて鉄板でステーキ肉を焼いている際、足を滑らせてしまい、咄嗟に鉄板に右手をついてしまい火傷した。	24	1～ 9
9	18～ 19	店内キッチンにて、肉を載せた皿を重ねて運んでいる時に誤って転倒、割れた皿の破片で右目瞼を切傷・5針縫合した。	18	30 ～ 49
9	19～ 20	パントリーからキッチンに物を取りに行き、その際、滑って転倒し思いきり左手をついてしまい、左手首骨折した。	57	10 ～ 29
9	14～ 15	コーヒー屋ランプ店厨房内からドリンクを運ぶ際に、床の段差につまずき足を強く床についた衝撃で、左足の膝を負傷した、翌日、捻挫と診断された。	23	30 ～ 49
9	11～ 12	食堂で調理場での調理作業後に、更衣室でウェイトレス業務をする為、エプロンから制服に着替えを行い食堂へ向かう時に、板の間がありそこで足を滑らせ転倒し、左手をついてしまい左手首を負傷した。	59	1～ 9
	19～	厨房内において、調理用釜出し汁をズンドウ内に入れて、場所の移動時に床がぬれ		10

9	20	ている為、足をすべらせて転倒したものである。	44	～ 29
9	14～ 15	お客様に頼まれた食器を運ぶ際にスロープで躓き転倒、持っていた皿で手を切った、足元を見て歩行する事を指導する。	36	10 ～ 29
10	20～ 21	工場に食材を取りに行った時に工場の床が濡れており、足を滑らせ転び、右ひざを強く床にぶつけた。	46	50 ～ 99
10	13～ 14	厨房で茹でた蕎麦を両手で持ち早歩きをしたら、右足が後方に滑って蕎麦を持ったまま前面に転び、床に顔面と左脚の辺りを強打した。	52	1～ 9
10	19～ 20	厨房内にてキッチンシンクで食器洗浄を行い、食器を片付けるため移動中にガラス食器を持ったまま転倒し、ガラスが割れ、右掌を損傷。20針の縫合。	63	10 ～ 29
10	15～ 16	営業前の仕込中、ガスで揚物をした後、その油を捨てる為、狭い厨房中作業場で鍋を持ったまま足もとと手が滑り、油が自分にかかってしまった。くつ下はすぐ脱いで足を冷やしたが、仕込が追いつかず、そのまま営業終了時まで仕事をした。包丁を研いでいて左手小指を切ってしまった。	39	1～ 9
10	10～ 11	掃除機のホースをまたごうとして、避けきれず足を変にひねって骨折。	43	1～ 9
10	9～ 10	自宅から出勤し、勤務地敷地内の従業員駐車場に車を止めた。駐車場と勤務場所の間の段差を上がろうと足を掛けたところ、バランスを失い転倒したため、右足を痛めた。	59	10 ～ 29
10	5～6	バックにて、商品を作成中、おろしを持ち作業台に移動しようとした際に、ジャーと肉鍋前のグレイチング上で足を滑らせ転倒し、右膝蓋骨骨折を負う。	27	10 ～ 29
10	15～	洗浄室で食器乾燥庫に洗浄済みの食器を入れ終えて移動しようとしたときに転倒した。手には何も持っていなかった。本人は足元を見ておらず気付いたら転倒して	67	10 ～

	16	いたとのこと。本人に自覚はないが洗浄室は濡れて滑りやすいため滑った可能性が高い。		29
10	9～ 10	パントリー内で開店作業をしていた。ワックス掛け後で、床が滑りやすくなっていた。転んでしまい全身を強く打つ。	39	30 ～ 49
10	18～ 19	業務終了して帰宅すべく、制服やバックを持ったまま店舗からドアを開けて、トイレ側に移動中にバランスを崩して、左手首から転倒した。	71	1～ 9
10	21～ 22	店舗マネージャールームにて、閉店間際のクローズ作業で、バックルームにて洗い物をしているときに電話が鳴ったので、急いで出ようとして向かったところ、他のパートナーが床のモップ掛けをして濡れていた床で転倒し、壁に右足の親指をぶつけて受傷した。	20	30 ～ 49
10	23～ 24	営業中、店舗厨房内の洗い場にて、洗い終わった皿を10数枚重ねて持ち運ぶ際、グリストラップの蓋の上で足を滑らせて転倒した。皿の破片で腹部と右手の平を切り、腹部は7針、手の平は6針縫合の治療を受ける。	21	30 ～ 49
10	9～ 10	店の厨房にて朝の準備作業中、キャベツの仕込みの為ホテルパンに水を溜めていたが、他の作業と並行して行っていた為、水を溜めていた事を忘れ、ホテルパンから水が溢れ床が水浸しになっており、水かきしようとしたところ、足元が滑り転倒、左腕を床に強打し左肘に骨折と左手首に捻挫を負う。	21	10 ～ 29
10	8～9	レストラン2Fで前日のパーティの片付けをしていた際に、こぼれていた液体で足を滑らせて転倒、足を痛めた。	40	1～ 9
10	20～ 21	店舗厨房にて、洗浄機前を移動中に、マットの上で滑って転倒し、その際に左手をついてしまい、骨折を負った。	72	50 ～ 99
10	15～ 16	厨房内で片付け作業中、誤って転倒し、でん部を打ち、尾骨を骨折した。	41	1～ 9
10	13～ 14	調理場において片付け作業を行っていた際に、床上板（ベニヤ板）が滑りやすくなっていたこともあって滑らせてしまい、転倒する際に作業台（アルミ製）で左胸	21	1～ 9

		を強打して負傷した。		
10	10～ 11	客室棟から厨房棟に移動する際に、地面に生えている木の根っこに足が引っかかり前のめりに転倒し、右膝を強く打ったために負傷した。	69	10 ～ 29
10	5～6	店にて、ゴミ清掃を行うため、通路を歩いていた際、あらかじめ洗剤を溜めていたバケツにひび割れがあり、それが通路に漏れていたことに気付かず、滑って転倒した。その時、反射的に左手を床につき、左手親指を負傷したものである。	50	30 ～ 49
10	14～ 15	新人アルバイトの研修中。ベテランアルバイトに同行し追加の予約伝票をキッチンへ持っていった際、床に足を滑べらせ転倒。転倒した際、足をくじき、左腕で全体重を支えたと思われ、痛みが引かなかった。骨折と診断された。床には水分や障害物は無く、目には見えない油分等で滑ったと思われる。	29	30 ～ 49
10	12～ 13	地下調理場にて、野菜類の下処理（洗い、皮むき）作業中につまずき転倒し右骨部中心に床で強打した。	79	30 ～ 49
10	20～ 21	本社2階の洗い場でかたづけ中、お茶の葉（使用済）をゴミ箱へ捨てる時、ビールケースにつまずいて転倒し、右上腕部を強打して負傷した。（痛みがあった。痛みが続いた。骨折と言われた）	54	10 ～ 29
10	8～9	最寄りのコンビニにて、材料不足のものを買い出しに行く途中に、コンビニ前の段差で人を避けようとしたところ、足を踏み外し転倒し頭部を強打した。	58	1～ 9
10	13～ 14	本店で荷物を移動する時に外階段手前の段差に引っ掛かり転倒して骨折した。	29	10 ～ 29
11	16～ 17	店舗内で冷茶製造するために製氷機から氷をピッチャーに入れた時、氷を床面に落としてしまった、床面に落ちた氷を踏み足を痛めてしまった。	48	10 ～ 29
11	23～ 24	店舗の厨房内でホールにあるロースターのドレインパンを洗浄し、それを運ぼうとして排水溝に用いている、グレーチングに足を滑らせて、転倒し腰・尻を強打し	34	10 ～

		た。		29
11	21～ 22	大学病院洗浄室にて食器洗浄機を洗浄する為、洗浄水の入ったバケツを運んでいた時、水と油で濡れた床で足が滑り、バケツを両手で持っていたため咄嗟に受け身が取れず、横に置いてあった枠付きステンレス架台の鋭角部に右脇腹を強打し、側後方に転倒した。	41	100 ～ 299
11	21～ 22	第一加工場の葉物作業場で、作業開始準備でラップ機を温めるため電源を入れており、その電気コードを、転倒防止のため、床に貼り付ける作業前、準備中に、自ら浮いた電気コードに足が引っ掛かり転倒し、支柱で頭部を打撲し、左頭部の眉と目の間を切る怪我を負い、左膝も打撲した。	62	30 ～ 49
11	18～ 19	居室内を霧吹きで噴霧中にベッドの角に右肘をぶつけてしまい、転びそうになったので左足でバランスを取ろうとしたが取れず、前に向かって転倒してしまった。	45	10 ～ 29
11	15～ 16	店内キッチンにて茹で麺機の前を通った際に足を滑らせ転倒し、同時に排水溝に足をとられバランスを崩して骨折（ひび）した。	58	30 ～ 49
11	11～ 12	防滑用シューズを履き、手ぶらで洗い物引き下げ業務中、汚れた食器を取りに厨房からホールに出る際、仕切りの段差に足が引っ掛かって、食堂ホール側黒マットに1歩目は左足から着地。斜めに着地したので重心が右側に寄ってしまい、2歩目は右膝から床面に痛打転倒。外傷は特になく立ち上がり当日は通常業務したが、翌日から痛みを感じた。翌月、膝が腫れ水が溜まりMRIで傷病確定となった。	61	1～ 9
11	13～ 14	当事業場の洗い場からドリンクカーにグラスを運ぼうとしていた。その際、誤って足を滑らせて転倒し、足を捻ってしまったものである。	26	30 ～ 49
11	8～9	ホールへ行く所のスロープで、タオルを取りに行く途中で、足が滑って転倒し両手とお尻をついた。	68	50 ～ 99
	10～	洗い場で、朝の荷物納品時に納品ケースを持った際、足が滑り転倒し、支えようと		10

11	11	咄嗟に左手を地面についた時の衝撃で、左手親指から手首の付け根部分を骨折した。	63	～ 29
11	16～ 17	お店（勤務場所1F）から4階駐車場へ行く時に、4階駐車場に水が溜まっていて、誤って転倒し、左鎖骨、左肋骨を骨折した。	50	10 ～ 29
11	23～ 24	店舗調理場内において、仕事を終え、帰宅しようとしていた。調理場を通過して店の外へ出ようとした際、床が清掃後で濡れていたため、足を滑らせ転倒し、左肩を打って負傷したものである。	73	30 ～ 49
11	20～ 21	厨房で、プレハブ冷蔵庫より、バットに入ったサラダを取り出すため中に入り、冷蔵庫から厨房へ移動する際に、床面に躓き、転倒した。両手でサラダバットを持っていて庇ったまま転倒したため、左側にある炊飯器の取っ手に顔が当たり出血した。	17	10 ～ 29
11	16～ 17	うどん屋店舗内から、コップをお盆に乗せて運搬中、裏口から出る際に、出口段差の踏み台を踏み外し、転倒し、股関節及び左足を骨折した。〔再発防止対策〕終業間際になっても気を抜かないよう指示を徹底する。	76	1～ 9
11	9～ 10	入社後、茶店専用車を駐車し茶店に戻る際、5番ホールグリーンにてお客様を確認した。その為、急いで茶店に戻ろうとした時、やや傾斜のある茶店前のカート道が濡れていた為、足を滑らせ転倒した。転倒時に、両手掌、両肘、両膝、左肩を地面にて強打した。	68	10 ～ 29
11	14～ 15	当社の駐車場（店舗併設の屋根付の駐車スペース）にて、お客様が車の駐車のため後進していたところに被災労働者が出くわしてしまい慌てて避けようとしたところ足を滑らせ、前のめりに倒れてしまい咄嗟についた右手を骨折し顔には擦り傷を負ってしまった。この時駐車場の床は雨のせいで湿っており、滑り易い状態となっていた。負傷後すぐに病院を受診している。	73	1～ 9
11	12～ 13	ラーメンの配膳が終わり、次の客の配膳に入る時、床のマットに足が引っ掛かり転倒した際に、左手を骨折したものである。	62	10 ～ 29

12	15~16	厨房にて、盛り付け中に、足を滑らせて転んだ。（もともと、足のひざは痛かった。） ゆっくりと立ち上がり、その後、休憩したが、左ひざが腫れて痛みがあった。	69	30 ～ 49
12	19~20	ゴルフ場内メイン厨房で、業務終了後、メイン厨房洋食エリア内のオープン下周りを清掃する際に、床面に付着している、しつこい油汚れを浮かせる為、熱湯をオープン下にかけてようとした際、その熱湯の一部が左足の甲部分にかかり受傷した。	20	100 ～ 299
12	13~14	支店にてATMを操作後、帰社途中に当該信用金庫の周りがある側溝に左足を誤って落とし、左足の外のじん帯を断裂、内側のじん帯を損傷した。	35	10 ～ 29
12	11~12	店舗内1F通路にて、事務所からキッチンへ向かって歩行中、別のスタッフがモップ掃除中で床が滑りやすくなっていた為、滑って転倒し、顎を切って5針縫い、また顎にヒビ（骨折）を負った。	36	10 ～ 29
12	13~14	ウエイトレスステーションにおいて、デザートのをせたトレーを左手に持ち、右手に取り皿を持った状態で移動していたとき、足元が縫れて前のめりに転倒し、額を負傷した。	52	30 ～ 49
12	1~2	店舗のバックヤードにて、厨房のゴミを道路に設置されている移動式ゴミ箱に入れようと移動している時、洗浄後の濡れた床で滑って転倒し、右手首を骨折した。	59	500 ～ 999
12	17~18	店舗厨房にて、寿司を作成している際に、業務が繁忙であったため昼頃から体調不良となり、残業時間中に意識を失って転倒して後頭部に切傷を負い、転倒の衝撃で歯に動揺が生じた。	32	100 ～ 299
12	11~12	キッチンから倉庫に商品を取りに行く時にホール通路を歩いた際、床のモップ掛けが完全に乾いておらず、足を滑らせ後ろ向きに転び背中を強打した。	54	—
12	21~22	店舗厨房とバックヤードの間のスイング扉にて、会計端末のハンディをバックヤードに取りに行こうとした際に、床が水で濡れていたため滑って転倒し、右肘を骨折した。	21	100 ～ 299
		災害当日、店内で調理作業中に場所を移動しようとした際、他の従業員に接触し、		100

12	19~20	そのまま倒れ、右膝を地面にぶつけ、蓋骨を骨折した。	48	~ 299
12	14~15	台車を押しながら事務所向かっていたところ、通路が濡れていたため滑って転倒し、押していた台車に腰を強打し負傷した。	48	1~ 9
12	10~11	店舗プレハブ冷蔵庫にて、配送作業をしていた際に靴の裏が凍り、その状態で店舗バックヤードに出たため、滑って転倒し、右肘・右肩・右膝に打撲創を負った。	49	100 ~ 299
12	22~23	ステーション出入口にて、客用お手洗いへ掃除に行く途中、床が濡れていたところを走り、滑って転倒し、右肘から地面に落ちて受傷した。	21	30 ~ 49
12	15~16	宴会場のセットをしていたとき、客室から通路に出ようとして床の段差を踏み外し、膝から転落して通路床面に強打し、左膝を骨折した。	50	30 ~ 49
12	20~21	キッチンにて調理作業中、足を滑らせて転倒し、起き上がれなくなり、救急車で病院へ運ばれ、手術となった（左大腿骨骨折）。	43	10 ~ 29
12	11~12	商品の調理のため、食材を手に調理機器（フライヤー）に向かった際、床が濡れていたため足を滑らせ転倒し、両肘と両膝を強打した。左膝がすぐに腫れたため、早退して受診した。	57	10 ~ 29
12	13~14	キッチンで作業中、床が少し濡れていたため滑って転倒し、腰とお尻辺りを打ち、骨にひびが入った。	43	10 ~ 29
12	14~15	当社敷地内において、本社ビル内の厨房から、プレハブ冷蔵庫へ食材を取りに行き、両手でトレイを持ち中に入ろうとしたとき、入り口の段差（約15cm程度）に躓いてバランスを崩した際、中の左側にある棚にトレイが引っかかったため、右方から転倒して右肩を負傷した。	53	30 ~ 49
		当社業務委託先である病院内で、食事が終わった食器を載せた下膳車を、病棟から		10

12	12~13	食器洗浄室に運んでいたとき、渡り廊下を歩いていたところ、ゴム製のスリッパが摩擦で床に引っ掛かり脱げてしまい、そのまま転倒した。転倒した際に右腕を床に強く打ちつけて、右腕前腕を骨折した。	70	~	29
12	9~10	店内通路の壁際に設置してある製氷機から、つゆを冷やすための氷を発泡スチロールの箱に入れて運ぼうとしていた際、左足が滑り、尻を床について仰向きに寝転がった状態となった。その際に尻を床に強打し、左太ももを負傷した。	55	~	10 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html